

## 広島市植物公園 ガーデニングコンテストひろしま 2021 総評

新型コロナウイルス感染症のまん延により、私たちを取り巻く日常も大きく様変わりしてしまいました。20年続いた広島市植物公園のガーデニングコンテストも昨年度は中止することになり、今年は2年ぶりにようやく開催することができました。

出品数は例年と比べて少なくなりましたが、広島県内はもとより、西日本各地から多くの皆様にご参加いただきました。誠にありがとうございます。

コンテスト全体の印象としては、すがすがしい秋空の植物公園に似合う素敵な作品が集まり、十人十色のいろいろな秋が演出出来ていたと思います。

今年もコンテストの審査直前まで気温の高い日が続き、作品を良い状態に仕上げるのに苦労されたのではないのでしょうか。ですが、会場に集まったどの作品もとても見ごたえのあるものになっており、審査会では僅差で各賞が決まりました。そのなかでも、賞に選ばれた作品は、花物とリーフ類がバランスよく植栽されていました。

コンテナ作品では小ぶりの作品が多く出品されましたが、一鉢の中での植物の配置や配色など工夫と努力の跡が感じられ、皆様がガーデニングを心から楽しまれている光景が想像でき、嬉しくなりました。

最後に、コンテスト部門は来年度も特定のテーマを設けず、自由課題とします。

コンテストの舞台となる植物公園は、永く手入れされた樹木が繁る美しい公園です。本コンテストはプロ・アマチュアを問わず、広く門戸を開いておりますので、個性あふれる作品が多く集まることを期待しております。

当コンテストの審査の評価基準は下記のとおりです。今後の作品づくりの参考になさっていただくと幸いです。

区分	評価項目	評価の基準
デザイン	プロポーション	全体のバランス（縦横のバランス、凹凸、植物の向き）はいいか
	カラーコーディネート	花や葉の組み合わせはどうか、質感が生かされているか
植え込み 技術	植物の選択	季節（生育適温など）、栽培条件（光、乾湿など）にあった種類の植物が選択してあるか
	植物の活力	植物がいきいきしているか、枯れ葉、花がら、病害虫被害はないか、今後の生育が期待できるか
総合評価		第1印象を含めた完成度（テーマ性、斬新さ、統一感など）